

授業科目 比較言語研究特論	単位 2単位
授業担当者 長野 泰彦	授業期間 前期
授業の題目と概要  言語類型論  言語の類型に関する研究はフンボルトやサピア以来様々な方法で行われてきたが、グリーンバーグの研究によって、言語現象の理論研究に留まらず、言語の歴史研究にも有用であることが明確になった。人類学研究にとっても有効な視点を提供する蓋然性が高いので、この観点から講義する。	
授業の内容と計画  院生の興味と専攻する領域を勘案して内容を決めたいが、原則として、講義と基本文献講読のアサインメントを交互に行う。	
使用する参考書、参考論文等  Croft: Typology and Universals. Cambridge UP コムリー : 『言語普遍性と言語類型論』 ひつじ書房	
成績評価基準  平常点による。	
その他の留意事項	